

<地域型住宅の生産体制による具体的取組に関する補足説明>

<様式 4-2>

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 地震に強い無垢の家「S・I 住宅東海」	(地域型住宅供給対象地域) 愛知・岐阜・三重
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) S・I 推進研究会	(結成年月) 平成 21 年 7 月
3. 代表的な地域材の 名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) 熊本県産材	(産地) 熊本県
(認証制度等) 合法木材証明		
4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明 (必須)		

具体的な取組	グループ会員	対象者		
		既存ユーザー	新規ユーザー	顕在ユーザー
(1) 地域型住宅の信頼性を確保するための具体的な取組 (必須)	会員による定期研修会・勉強会 会員間の情報交換と現状把握 プランニング研修 構造上の安全性と将来のライフスタイル変化に対応したプランを提案できるスキルを向上させるための研修 見学会及びセミナー相互参加 実物件を見ての勉強会 ユーザーへのメリット訴求方法の情報交換			S・I の重要性を理解いただき、"丈夫な躯体・可変性を持たせる"ことを理解し、納得いただく
(2) 地域型住宅の適切な維持管理のための具体的な取組 (必須)	住宅履歴情報に関する勉強会 会員であるハウスジーメンによる定期的な研修会の開催と建物修繕計画に関する勉強会を開催 エンドユーザーへの対応		住宅の価値を明確にすることと、そのための履歴情報の必要性を理解いただく	ユーザーへアフターフォロー
(3) 地域型住宅の普及を促進するための具体的な取組 (必須)	一般向けプラン・ローン説明会 "長期優良住宅(地域型住宅)"に関する各種定期勉強会をユーザー向けに開催 見学会と建設中現場PR 1現場にて2回(構造時・完成時)に見学会を実施 建設中・外部足場・仮囲い等にPRシート等で地域住宅をPRする ホームページやブログによるPR 会員企業のホームページやブログを活用し、地域型住宅に関するPRを広く行う		長期優良住宅(地域型住宅)の技術と具体的な内容を理解する	当該地域にお住いの住民のあらゆる方々に、地域型住宅を知りたい興味を持ってもらう
(4) 地域の住宅生産技術の継承に関する具体的な取組 (任意)	若手(次世代リーダー)情報交換会 地域における"住宅の歴史・特徴"の勉強会、異業種も交えた次世代を担う若手技術者の情報交換開催			
(5) 新しい住宅生産技術の導入に関する具体的な取組 (任意)	施工基準・積算基準の整理 施工手順と品質基準の明文化、現場標準を基に施工性・品質を向上させる 工事進捗写真Web管理 Web上に、工事進捗写真をアップすることで、現場の品質管理に寄与させるとともに、ユーザーへの情報開示を行い、地域型住宅の認知度を向上させる			顧客満足度向上
(8) 地域型住宅の生産に関する人材育成その他の取組 (任意)	現場勉強会(大工・会員) 会員と大工の若手を中心に、相互会員間の現場を見学しあうことでの、技術力の向上を狙いとする			

注 1) 地域型住宅の生産体制による具体的な取組及び役割分担について、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注 2) 原則として、1枚に収めてください。